# 市 長 記 者 会 見

本 日 の 案 件

1 いわき駅前火災対応タスクフォースの解散について

2 いわきセーフティードライブコンテストの参加者募集について

令和 6 年 11 月 25 日

# 市 長 記 者 会 見

1 いわき駅前火災対応タスクフォースの解散について

# これまでの経過等について

①タスクフォース（ＴＦ）の設置　◆火災発生　R6.5.26→◆ＴＦ設置　R6.6.4

## 目　的

**いわき駅前中心市街地の賑わい創出の歩みを止めない！**

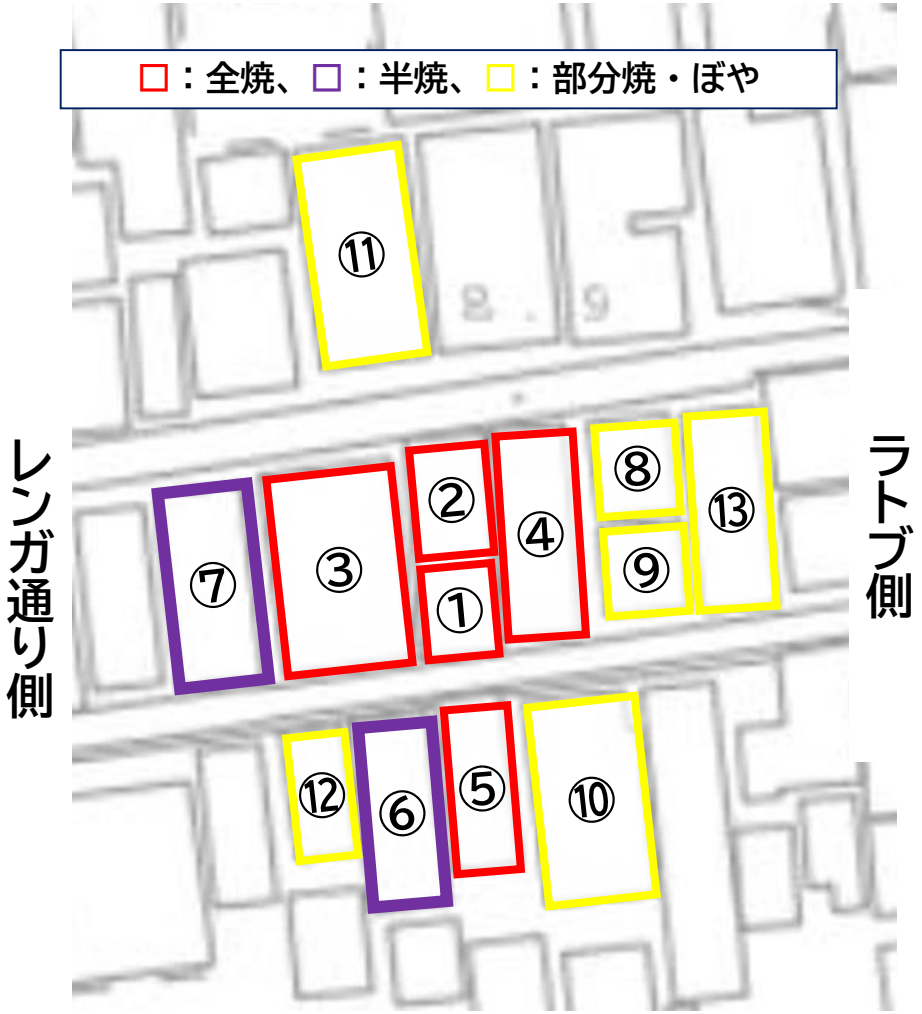
- いわき駅前中心市街地では、官民一体となって、ハード・ソフトの両面から賑わい創出に向けて取り組んでいる。そのため、火災による影響を低減するため、スピード感を持って課題解決に必要な対応策を検討・実施する。

焼損１３棟（全焼５棟、半焼２棟、部分焼５棟、ぼや１棟）
り災テナント８０（損害のあったテナント44）
り災証明書（申請・交付件数）47件

## 構　成

**メンバー**

| | |
|---|---|
| 市役所 | 市長（リーダー）、副市長（サブリーダー）<br>産業振興部（事務局）、土木部、消防本部<br>生活環境部（アドバイザー） |
| 産業界<br>（オブザーバ） | いわき商工会議所、福島県中小企業家同友会<br>いわき支部（アラート対応研究グループ等） |




## 活動等

**主な活動内容等（関連事項含む）**

- 会議・実務者意見交換の実施
- 支援制度や取組状況等の情報発信
- 建物所有者との連絡調整
- バリケード設置、ごみ捨て防止ポスター掲示など環境整備
- 夜間防火指導・出張防火セミナー・火災予防イベントなどの再発防止対策
- 支援申出者などからの相談対応　等

# これまでの経過等について

②課題解決に向けた取組と現在の状況・見通し等

## ＴＦが解決すべき課題とその対応策

### 歩行者の安全確保・周辺店舗への影響低減

市道にバリケード設置（R6.6.12-）

### 火災廃棄物の撤去

**建物所有者との連絡調整**

- 個別相談・所有者同士の仲介などによる合意形成促進
- 法的規制に関する相談対応も行いながら、文書による迅速な対応依頼も実施

**支援プロジェクトの活用促進**

- 衛生対策として次亜塩素酸水溶液散布（R6.7.27）
- 一部の支援者が善意で行った募金の受入れについて「たいらまちづくり㈱」に検討依頼

### 現在地での事業再建

## 現在の状況・見通し等

### 火災廃棄物の撤去が進展し、再建の動きも見られる

- ８月から、一部の所有者が火災廃棄物の撤去を開始。
- 現在までに、**全焼・半焼７棟の全てが「撤去済」「撤去中」「契約準備中（請負業者との調整中）」の状況。**
- **年内に建物の再建までを予定して取り組む所有者の動き**も見られる。
- なお、七夕祭りに引き続いて、９月から歩行者利便増進道路（ほこみち）制度の実証が開始されるなど、賑わい回復・創出の取組も着実に行われている。

### 今後は課題に応じた取組を個別に対応する段階

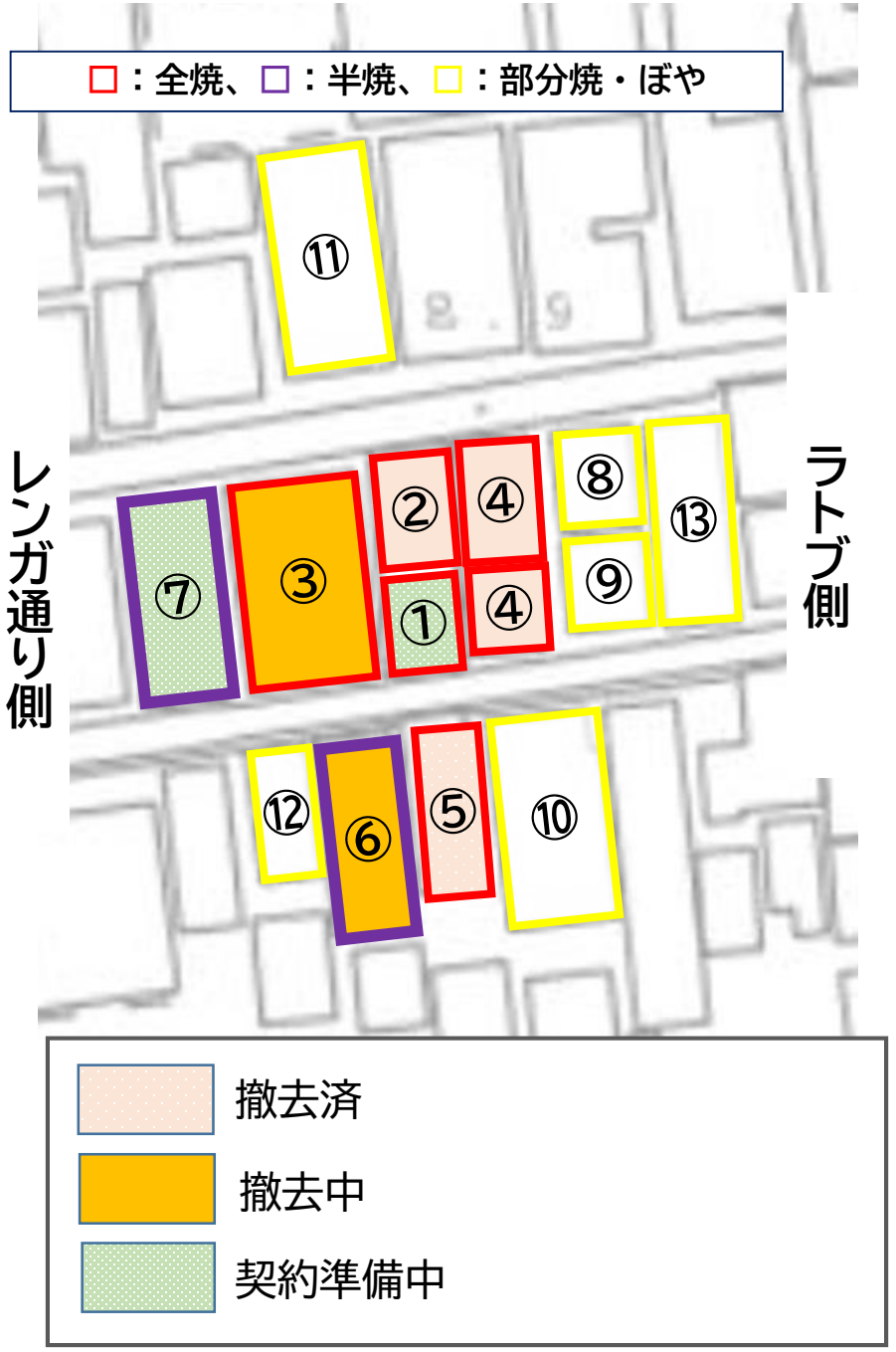
- 通行に支障をきたしてきた市道上の廃棄物は、個別の撤去要請に伴い撤去が進んでいることから、今月中（予定）にバリケード撤去・規制解除につなげる。
- 一部の支援者が善意で行った募金は、「たいらまちづくり㈱」が寄附金として受入れることは可能（「いわき駅前中心市街地の賑わい回復・創出を目的とする取組に充当すること」「募金者への説明は必要に応じて支援者が行うこと」が条件）。

# タスクフォースの解散について

- 「いわき駅前火災対応タスクフォース」は、『いわき駅前中心市街地の賑わい創出の歩みを止めない！』を目的とし、火災による影響を低減するため、スピード感を持って課題解決に必要な対応策を検討・実施するために設置され、最大のテーマである「火災廃棄物の撤去」に向けて取り組んできたところである。
- こうした中で、火災廃棄物の撤去が進展し、現地での再建の動きも見られるようになり、今後は課題に応じた取組を個別に対応する段階に移行したと考えられるため、「迅速に解決すべき課題対応に向け、臨時・短期間に結成される」といったタスクフォースの趣旨も踏まえ、発生から約半年となる今月末をもってタスクフォースを解散する。
- なお、今後も引き続き、以下の様な体制等で課題解決に個別に取り組んでいく。

| 項目 | 体制・取組等 |
|---|---|
| 市道の規制解除 | 市役所（道路管理部門）が以下の様な取組を行う。<br>✓ 安全確認等を行った上で、バリケード撤去及び規制解除を今月中に行う予定。 |
| 火災廃棄物の撤去 | 市役所（担当部門）が以下の様な取組を行う。<br>✓ 廃棄物撤去に関する法的対応などの相談・助言、指導等（廃棄物管理部門）。<br>✓ 撤去に必要な道路使用許可などの手続き（道路管理部門）。 |
| その他 | 商工団体や金融機関が事業再建・経営に関する相談・助言等に対応する。 |
| | 市役所（産業振興部門）が以下の様な取組を行う。<br>✓ たいらまちづくり㈱との橋渡し（支援者が善意で行った募金の関係など）。<br>✓ いわき駅前中心市街地の賑わいの回復・創出に関連する事項の調整等（本件に係る当面の情報受発信含む）。 |

# （参考）火災廃棄物の撤去の状況について



# 市 長 記 者 会 見

2 いわきセーフティードライブコンテストの参加者募集について

県内初※

申込順
参加費無料

# いわきセーフティドライブコンテスト
# 参加者募集！

## エントリー期間

11/25(月)～12/25(水)

## コンテスト期間

2/1(土)～2/28(金)

※個人を対象としたコンテストとしては県内初

# いわきセーフティドライブコンテスト

## 背景・目的

本市においては、交通事故防止のため、警察等の関係機関と連携しながら啓発活動等の取組みを行っているが、本市における**令和5年中の10万人あたりの死者数は3.11人と全国平均2.14人を上回っている**状況にある。

そこで、**地域創生に関する連携協定を締結しているあいおいニッセイ同和損害保険㈱と連携し**、**市民参加型の交通安全コンテストを開催**し、**市民の交通安全意識の醸成**を図るとともに、**交通安全施策のEBPMの推進**を図る。

具体的には、専用の車載タグとスマートフォンアプリを活用してコンテスト参加者の車の走行データを収集し、**急ブレーキ多発地点等の交通事故のハイリスク地点を地図上に表示する交通安全マップを作成**し、**市民や交通関係団体等が閲覧できるよう、市ホームページ上で公開**する。

車載タグ

データ連携

スマートフォンアプリ

**交通安全マップ**

急ブレーキ、急加速、スマホ使用、速度超過、車線逸脱等を表示可能

# いわきセーフティドライブコンテスト

## コンテスト概要

コンテスト期間中に取得した車の走行データを基に安全運転度をスコア化し、
チームの平均スコアが高い上位3チームを表彰します

## エントリー条件

（次のすべてを満たす方）

・いわき市民または市内に勤務されている方
・自動車運転免許証とコンテストで使用できる車を持っている方
・アプリ対応スマートフォンを持っている方（iOS12以上またはAndroid6.0以上）
・チームで参加可能な方（1チーム3～5人）

## エントリー方法

（定員100チーム）

市役所生活安全課窓口にて参加申込書を提出
または
申込フォームからエントリー

申込フォーム

## 交通安全マップ

4月上旬頃に市ホームページ上で公開します
急ブレーキ多発地点や急加速多発地点等の交通事故の
ハイリスク箇所を地図上で確認できます

# いわきセーフティドライブコンテスト

## コンテストの流れ

| エントリー | タグの受取 | 初期設定 | コンテスト | タグの返却 | 表彰<br>交通安全マップ公開 |
|---|---|---|---|---|---|
| 11/25(月)<br>～12/25(水) | ①1/14(火)～1/24(金)<br>②1/25(土) | ～1/31(金) | 2/1(土)<br>～2/28(金) | 3/3(月)<br>～3/14(金) | ４月上旬 |
| 生活安全課窓口<br>または<br>申込フォーム<br>よりエントリー | ①生活安全課窓口<br>または<br>②交通安全市民大会会場<br>（アリオス中劇場）にて<br>タグの受取 | 専用タグの取付け<br>アプリのダウンロード等 | 安全運転<br>走行データ収集 | 生活安全課窓口にて<br>タグを返却 | 安全運転上位3チーム<br>を表彰<br>市ホームページ上で<br>交通安全マップを公開 |

# いわきセーフティドライブコンテスト

いわき市内の交通事故を１件でも減らすために

本事業の趣旨にご賛同くださる方はエントリーをお願いします